

三重県理学療法士会
令和5年度 第1回 介護保険部 研修会

【生活期におけるパーキンソン病のリハビリテーションの攻略法】

日時：令和5年6月1日（木）19：00～20：30（web 受付開始 18：45～）

セミナー番号：110690 カリキュラムコード 81 パーキンソン病関連疾患の理学療法：1.5ポイント

開催場所：Web 研修会

配信方法：Zoom を用いて配信（予め Zoom のダウンロード、ログイン設定をお願いします）

インターネット環境、受講用の端末はご自身でご用意ください

定員：先着300名

受講料：三重県士会員：無料 他県士会員 1000円

テーマ：生活期におけるパーキンソン病のリハビリテーションの攻略法

講師：医療法人いいとち会 訪問看護リハビリステーションかふう 在宅リハビリ部門長

柴田 純 先生（登録理学療法士・3学会合同呼吸療法認定士・

日本パーキンソン病運動障害疾患学会パーキンソン病療養指導士）

対象：パーキンソン病の方のリハビリテーションで日々悩んでいる方

内容

生活期リハビリの現場において、パーキンソン病はリハビリテーション支援に苦慮する疾患の一つです。60歳以上では100人に1人の発症率で、日本には約15万人のパーキンソン病患者がいるといわれています。高齢化が進む日本では今後、更に患者数は増加すると考えられています。その為、生活期の療法士が担う役割は非常に大きく、関わり方が利用者様のQOLに大きく影響します。急性期や回復期のリハビリとは違い、リハビリ頻度や医師との連携が取りにくい等、生活期リハビリで様々な悩みを持つ療法士も多いのではないのでしょうか？そこで今回、生活期のパーキンソン病の利用者様に数多くかかわっている経験をもとに、我々の悩みのヒントとなるよう以下の内容を中心に講義をしていただきます。

- ① 生活期におけるパーキンソン病の症状の特徴について、一歩踏み込んだ理解
- ② 生活期のパーキンソン病に対する機能評価、運動療法、姿勢とバランスの改善に関する戦略
- ③ 在宅生活での薬物療法による影響をどう考えるか
- ④ 医師へのフィードバックや家族指導、住環境や福祉用具、日常生活の課題に対処する方法

参加申込み期日：三重県士会員 令和5年4月1日（土）から令和5年5月29日（月）

他県士会員 令和5年5月1日（月）から令和5年5月29日（月）

日本理学療法士協会ホームページ（<https://www.japanpt.or.jp/pt/>）のマイページより申込をお願いします。セミナー番号：110690 から検索すると便利です。ご登録いただいた方に Zoom ミーティングルームの URL を送付いたします。前日までに資料・Zoom ミーティングルームの URL が届かない場合は、問合せ先までご連絡ください。尚、登録アドレスが携帯キャリアメールの場合は容量不足で届かない場合があります。

お問い合わせ：masato615161@gmail.com

三重県理学療法士会介護保険部 嘉祥苑訪問リハビリテーション事業所大藤正登